

令和3年6月18日

(対策本部会議資料)

教 育 委 員 会
子ども若者はぐくみ局**まん延防止等重点措置期間中の市立学校園の教育活動・図書館等の対応について****1 市立学校園での教育活動等について**

(1) 「感染症対策を講じてもおお感染のリスクが高い学習活動」の取扱い

緊急事態措置期間中は中止としている「感染症対策を講じてもおお感染のリスクが高い学習活動」(※)について、緊急事態措置解除後のまん延防止等重点措置期間中は、3つの密の回避の徹底、回数・時間を絞る等の感染症対策を講じた上で「実施可能」とする。

(※) 長時間や近距離での対面式のグループワーク

音楽での合唱や管楽器の演奏、家庭科等での調理実習、体育等での密集する運動 等

(2) 水泳授業

感染症対策はもとより、児童生徒の健康面に十分留意して実施する。

(3) 泊を伴う校外活動(修学旅行、花背山の家 等)

ア 修学旅行は行き先に留意しながら実施する。また、花背山の家を利用した自然体験活動についても実施する。

イ その他の泊を伴う校外活動については、市内外を問わず、中止又は延期とする。

(4) 部活動

ア 小学校

校内限定の活動で、部活動を再開する。但し、各校の実態や児童の体調を考慮しながら段階的に再開する。

イ 中学校・総合支援学校・高等学校 (※京都府と同じ取扱い)

・7月2日(金)までは、大会等参加を除き、校内限定での活動を継続する(練習時間は部活動ガイドラインに則った取扱いとする。)

＜中：平日2時間・休日3時間以内／高：平日3時間・休日4時間以内＞

・7月3日(土)から、京都府内限定で、対外試合実施と宿泊を伴う活動を可能とする。

・7月12日(月)から、府県をまたぐ移動・宿泊を可能とする。

(5) オンライン授業の実施等、一人一台のPC端末を積極的かつ最大限に活用

引き続き、臨時休業への対応や登校不安等、様々な状況に柔軟に対応しながら、持続的に、子どもの教育を保障。

(6) 偏見や差別は許されないことの啓発、指導の徹底と児童生徒・教職員等の心のケア、「こども相談24時間ホットライン」の短縮ダイヤル「#7333」(令和3年4月～)をはじめ、相談窓口の周知を促進。

(7) PTAや地域諸団体等による学校施設の利用等については、引き続き、放課後(児童生徒の完全下校後)及び休日のみの使用とし、20時まで可能とする。

2 市立図書館について

引き続き、午後7時までの開館とする。

また、座席数を半数以下にしたうえでの閲覧席の利用や対面でのレファレンスを再開する。

3 学校外におけるスポーツ活動について（京都市スポーツ少年団）

- ・ 7月2日（金）までは、大会等参加を除き、自単位団内限定での活動を継続する。
- ・ 7月3日（土）から、京都府内限定で、対外試合実施と宿泊を伴う活動を可能とする。
- ・ 7月12日（月）から、府県をまたぐ移動・宿泊を可能とする。